

初笑いで“福”を呼ぶ『小松地区新春放談会』（自治会長連絡協議会）

◎期日 1月13日（土）
◎時間 13：30～
◎場所 中央公民館 大ホール



== 小松地区交通安全集会 ==
13：30～14：05
交通安全講話 川西駐在所 所長 奥山 和徳 氏

== 小松地区合同研修会 ==
14：10～15：30
落語独演会 春風亭 一左 氏

雪は降らなかったものの低温でとても寒い中、約90名の方々にご参加して頂き、盛大に中央公民館大ホールにて『平成30年小松地区新春放談会』を開催いたしました。第1部の小松地区交通安全集会では、川西駐在所所長の奥山和徳氏より交通事故発生の実態や原因と防止対策等の交通安全講話を拝聴しました。その後、交通安全母の会の菅野明日香さんに交通安全のメッセージを朗読して、今年一年の交通安全を誓い合いました。第2部は、“笑う門には福来たる”という縁起の良いことわざを元に、東京を中心に各地方で活躍されております春風亭一左氏をお迎えして「落語独演会」を行い、初笑いで会場を大いに盛り上げていただきました。春風亭一朝師匠のお弟子さんとあってとても噺が上手で、古典落語の中から三つの小噺をしていただき、時より芝居の世界に引き込まれる様な錯覚を覚えるほどで、会場は大きな笑いに包まれ楽しいひと時を過ごす事ができました。その後の第3部の放談会でも、一左さんを囲んで一献傾けながらより交流に華が咲き、賑やかな会となりました。また小松地区の将来を模索し、より良い地域にしたいと前向きなご意見を皆さんで交わしながら明るく和やかな放談会になりました。役員の方々には、会場準備から後片付けまでご協力を頂きましてありがとうございました。

小松地区新春放談会



“雪まつり” 冬の賑わいを盛り上げて！（産業商工部会・教育部会）

◎期日 2月4日（日）
◎時間 9：30～
◎場所 森のマルシェ、他

オープニング時は、晴天に恵まれ、「冬咲きダリヤ巡り&雪まつり」を盛大に開催いたしました。“餅のふるまい”や庄内観光物産館より本場の“寒鱈汁”、またフードコートより暖かい食べ物を準備して、約200名のお客様にご来場いただき大盛況でした。小松地区交流センターでも恒例の母ちゃん仕込みの“玉こんにゃく”やクラフトの小物などを販売しました。寒鱈汁は、寒鱈一匹丸ごと入った良い出汁と大きな鱈の切り身入りで食べ応えがあり、お昼前から長い行列ができて、併せて三種類の餅も振る舞われるなど大盛況でした。また、町内の生産者や置賜農業高等学校の生徒が開花させた冬咲きダリヤのアレンジメントの鑑賞とダリヤの花の販売、そしてちびっこコーナーとして作成した滑り台や雪玉当てゲームなど、雪国ならではの外遊びで寒さを吹き飛ばし大いに楽しんでいただきました。午後からは、吉村美栄子県知事が急遽ご来場下さり、綺麗に咲いた“冬咲きダリヤ”とイベント開催の頑張りにお褒めのお言葉を頂戴いたしました。夕方5時からは、積雪に作った雪灯籠に灯を灯し、白銀の中に揺らめく幻想的な橙色の光が寒さを忘れさせてくれ、ホッと心が和まされました。寒い中、前日の準備から後片付けまで2日間に渡りご協力をいただきました産業商工部会、教育部会、公民館長、そして置賜農業高等学校の生徒の皆さんとたくさんの方々のお力添え、本当にありがとうございました。

